

関係機関が連携した 「負傷者多数発生事故」対応訓練を実施します！

東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催等に備え、負傷者が多数発生した場合に消防、警察、医療等の関係機関が連携し、迅速・的確な活動を実施するため、合同訓練を実施します。

1 実施日時

令和元年 11 月 25 日(月)
13 時 45 分から 16 時まで

2 場所

新鶴見ドライビングスクール
(鶴見区上末吉 2-7-1)
※案内図参照



訓練イメージ

3 参加機関等

- (1) 済生会横浜市東部病院 横浜救急医療チーム(YMAT※₁)
- (2) 横浜医師会聖灯看護専門学校(負傷者役として参加)
- (3) 鶴見国際交流ラウンジ(負傷者役として参加) ※₂
- (4) 鶴見消防署・鶴見消防団
- (5) 鶴見警察署

※₁ YAMT: 横浜救急医療チーム (Yokohama Medical Ambulance Team)

消防との連携により迅速に出動し、救命のための的確な医療活動を実施する医師、看護師による医療チーム。横浜市内で発生した崖崩れなどの自然災害、列車脱線事故、高速道路交通事故などで、複数の重症者や多数の負傷者が発生し、又は発生が予想される災害現場で活動する。現在、市内 9 病院で編成されている。

※₂ 鶴見国際交流ラウンジ: 鶴見区内に暮らす外国人にも日本人にも暮らしやすい「多文化共生のまちづくり」を進める拠点施設

4 訓練想定

車両の交通事故により、車がはずみで歩道上に滞留した集団に衝突し負傷者が多数発生。気が動転した運転手はその後逃走し、緊急配備中の検問で検挙される。

5 訓練内容

- (1) 第1ステージ：鶴見警察署による逃走犯人の緊急配備、検問、検挙を実施します。
- (2) 第2ステージ：鶴見消防署による指揮本部の設置、事故により発生した多数の負傷者（外国人含む）に対してのトリアージ活動や医療による救護活動を実施します。

6 会場案内図



7 取材について

- (1) 取材を希望される場合は、11月22日（金）17時までに、下記のお問合せ先までご連絡いただき、当日は直接会場へご来場ください。
- (2) 災害の発生や天候等により訓練を中止、又は一部を縮小する場合があります。その際は、取材の申し込みをいただいた方へご連絡します。

お問合せ先

消防局鶴見消防署警防課長 森屋 司 Tel 045-503-0119